

平成16年度介護保険事業状況報告(年報)のポイント

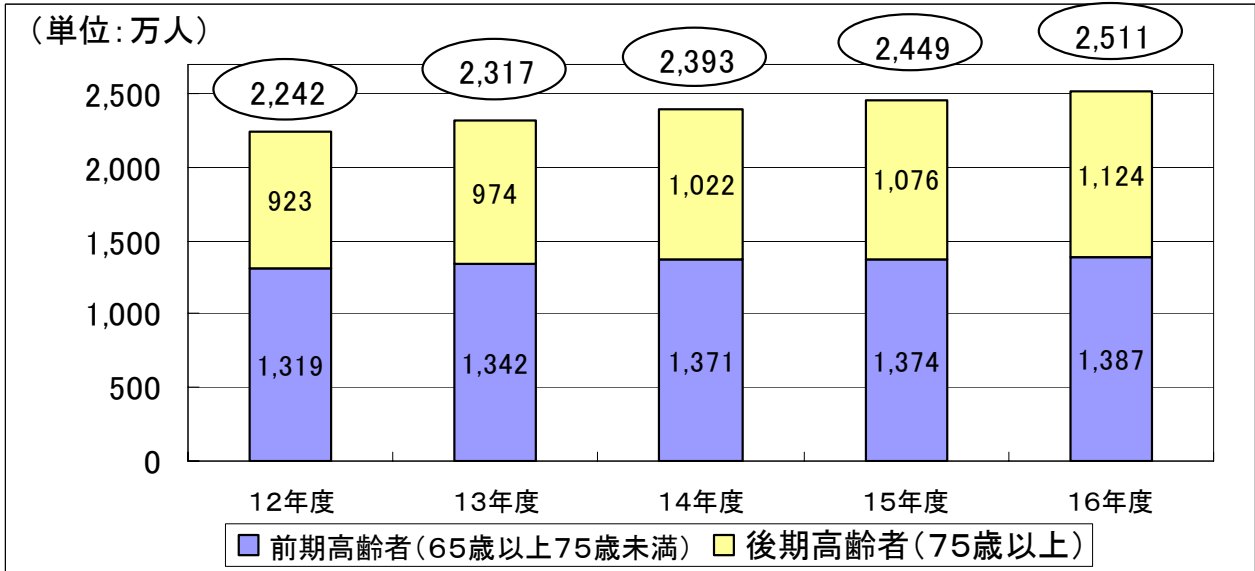
1 第1号被保険者数

(16年3月末現在)

2,449万人

(17年3月末現在)

⇒ 2,511万人(対前年比62万人、2.5%増)



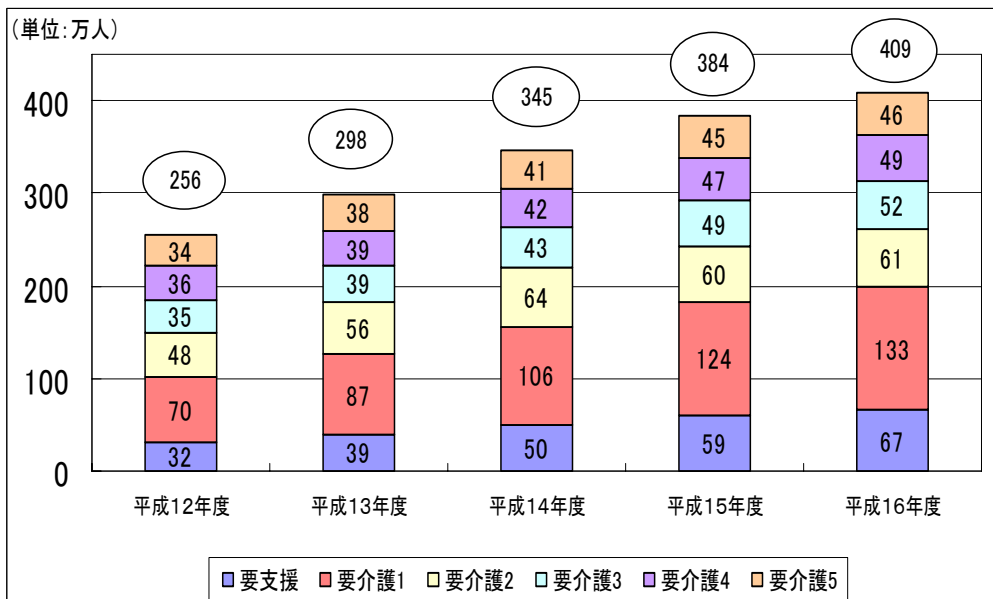
2 要介護(要支援)認定者数

(16年3月末現在)

384万人

(17年3月末現在)

⇒ 409万人(対前年比25万人、6.4%増)



区分	16年度 構成比	12年度 からの 増加率
合計	100%	60%
要介護5	11.3%	37%
要介護4	12.1%	36%
要介護3	12.8%	47%
要介護2	14.9%	26%
要介護1	32.5%	89%
要支援	16.4%	108%

※要介護度が軽度(要支援～要介護2)の認定者数が全体の63.8%を占める。

3 第1号被保険者に占める第1号認定者の割合（認定率）

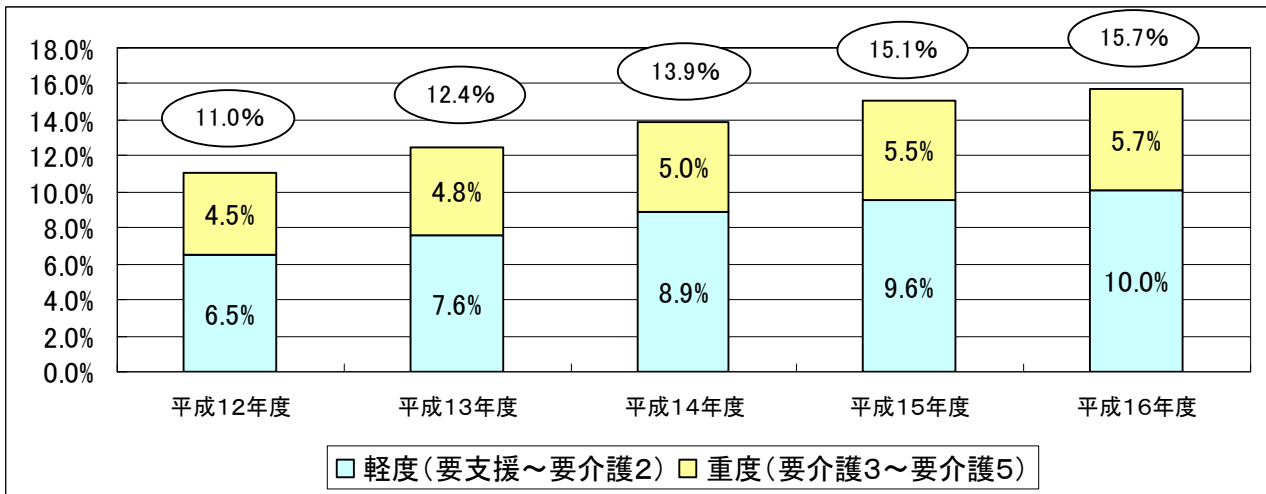
(16年3月末現在)

(17年3月末現在)

15.1%

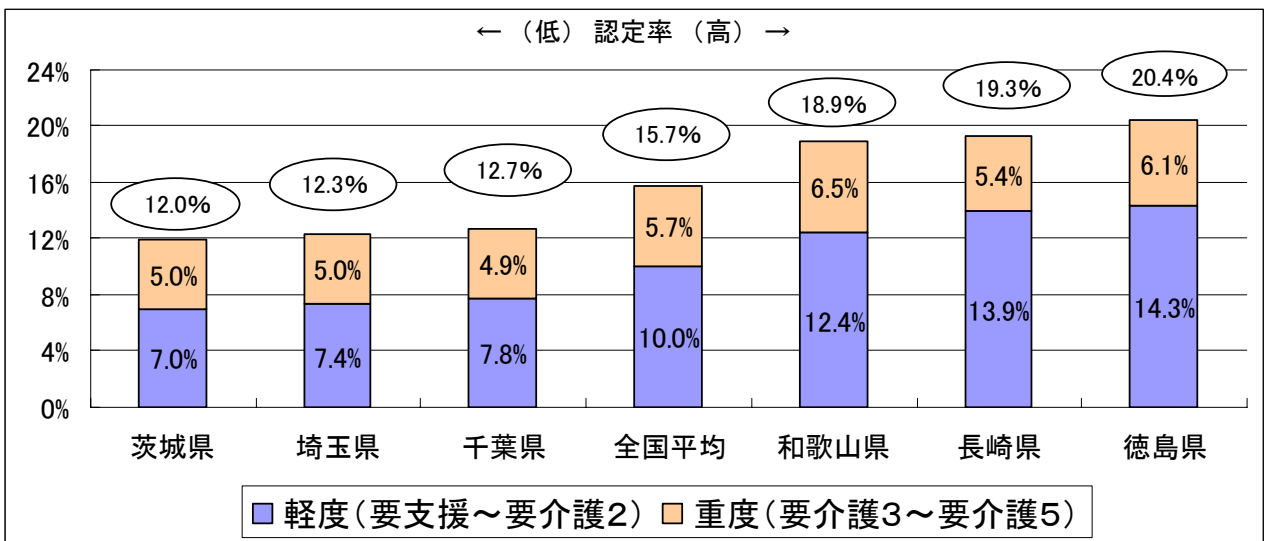
⇒

15.7% (対前年比0.6%増)



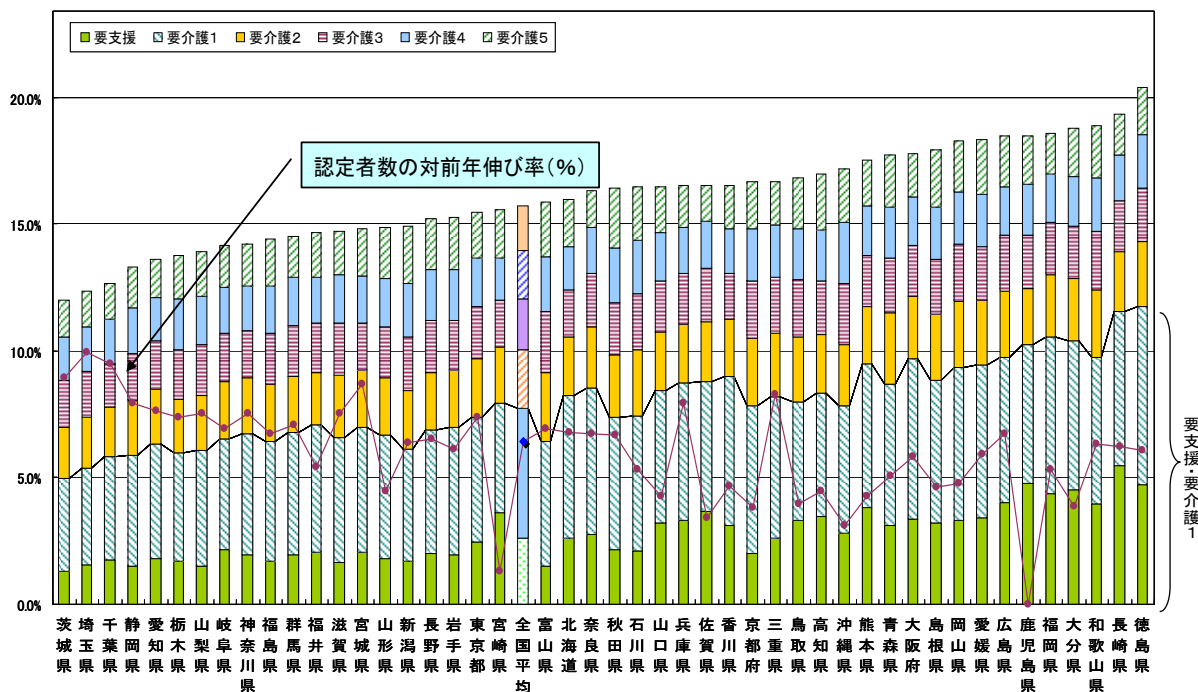
※要介護度が軽度(要支援～要介護2)の認定率は、約2倍以上の地域格差。

(茨城県は7.0%、徳島県は14.3%)



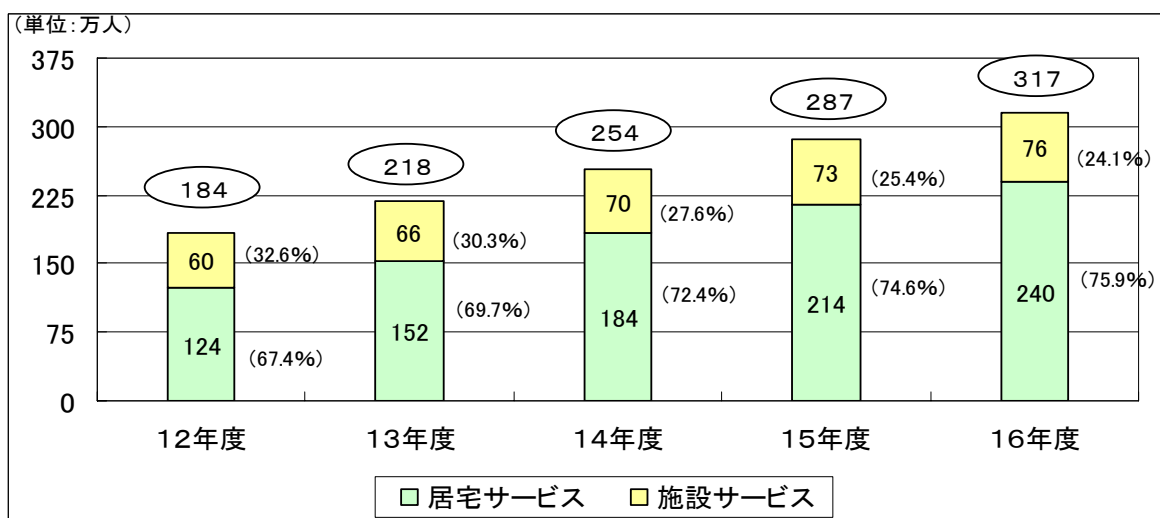
第1号被保険者に対する認定者数（第1号被保険者）の割合

※ 第1号被保険者及び要介護（要支援）認定者数は、平成16年度末現在の数値である。
対前年比は、平成15年度末現在と平成16年度末現在の認定者数（第1号被保険者）の比較である。



4 サービス受給者数

〔15年度（1ヶ月平均）〕 〔16年度（1ヶ月平均）〕
287万人 ⇒ 317万人（対前年度30万人増、10%増）



区分	12年度からの増加率
合計	72%
施設サービス	26%
居宅サービス	94%

(注) 各年度とも3月から2月サービス分の平均
(但し、12年度については、4月から2月サービス分の平均)

※ 特に居宅サービス受給者数の増加が著しい。

5 保険給付

(1) 費用額

(15年度累計) (16年度累計)

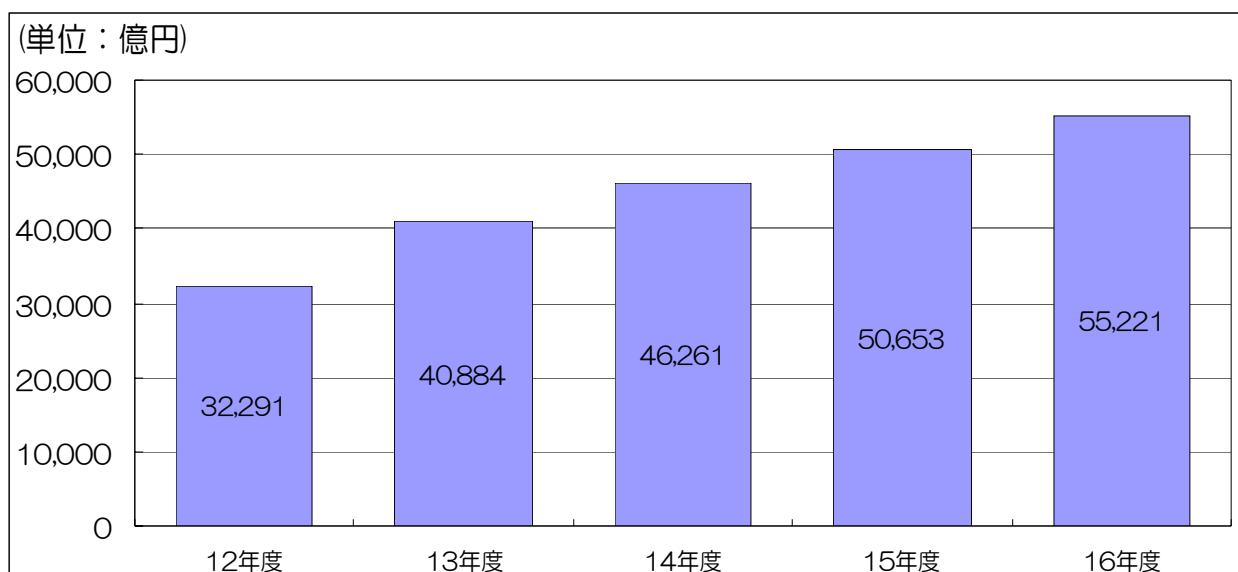
5兆6,891億円 ⇒ 6兆2,025億円(対前年度5,135億円増、9.0%増)

(2) 給付費(利用者負担を除いた額)

(15年度累計) (16年度累計)

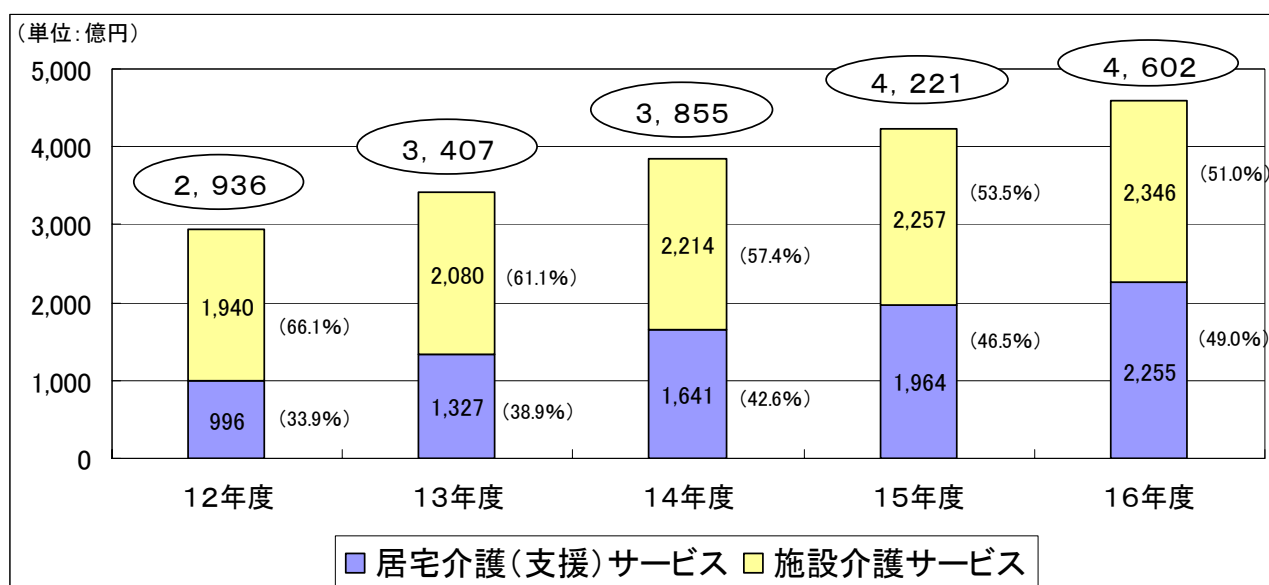
5兆653億円 ⇒ 5兆5,221億円(対前年度4,568億円増、9.0%増)

年度別給付費の推移



(注) 高額介護サービス費等は含まない

年度別給付費の推移(1ヶ月平均)



(注) () は各年度の構成比

◎給付費（年額）の伸率の大きいサービス種別

区 分	15年度給付費	16年度給付費	伸率
①認知症対応型共同生活介護	1,190億円	1,952億円	64.0%
②特定施設入所者生活介護	529億円	747億円	41.1%
③通所介護	5,183億円	6,179億円	19.2%
③福祉用具貸与	1,273億円	1,517億円	19.2%

※伸率は15年度との対比

◎給付費（年額）の金額の大きい在宅サービス種別

区 分	15年度給付費	16年度給付費	伸率
①訪問介護	5,713億円	6,265億円	9.7%
②通所介護	5,183億円	6,179億円	19.2%
③通所リハビリテーション	2,905億円	3,103億円	6.8%
給付総額	5兆653億円	5兆5,221億円	9.0%

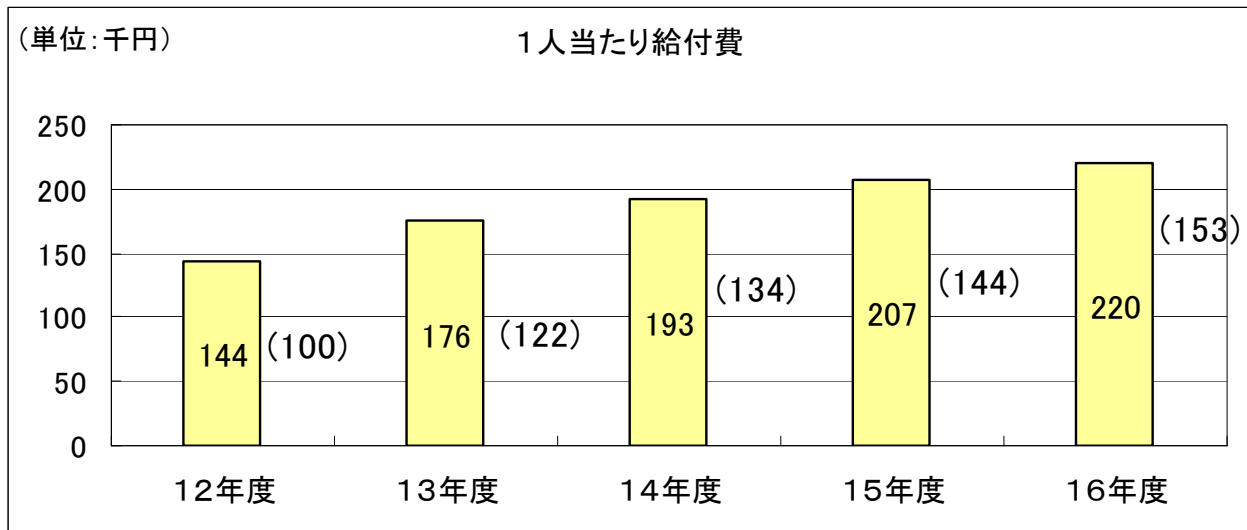
※伸率は15年度との対比

6 第1号被保険者1人あたり給付費

(15年度)

(16年度)

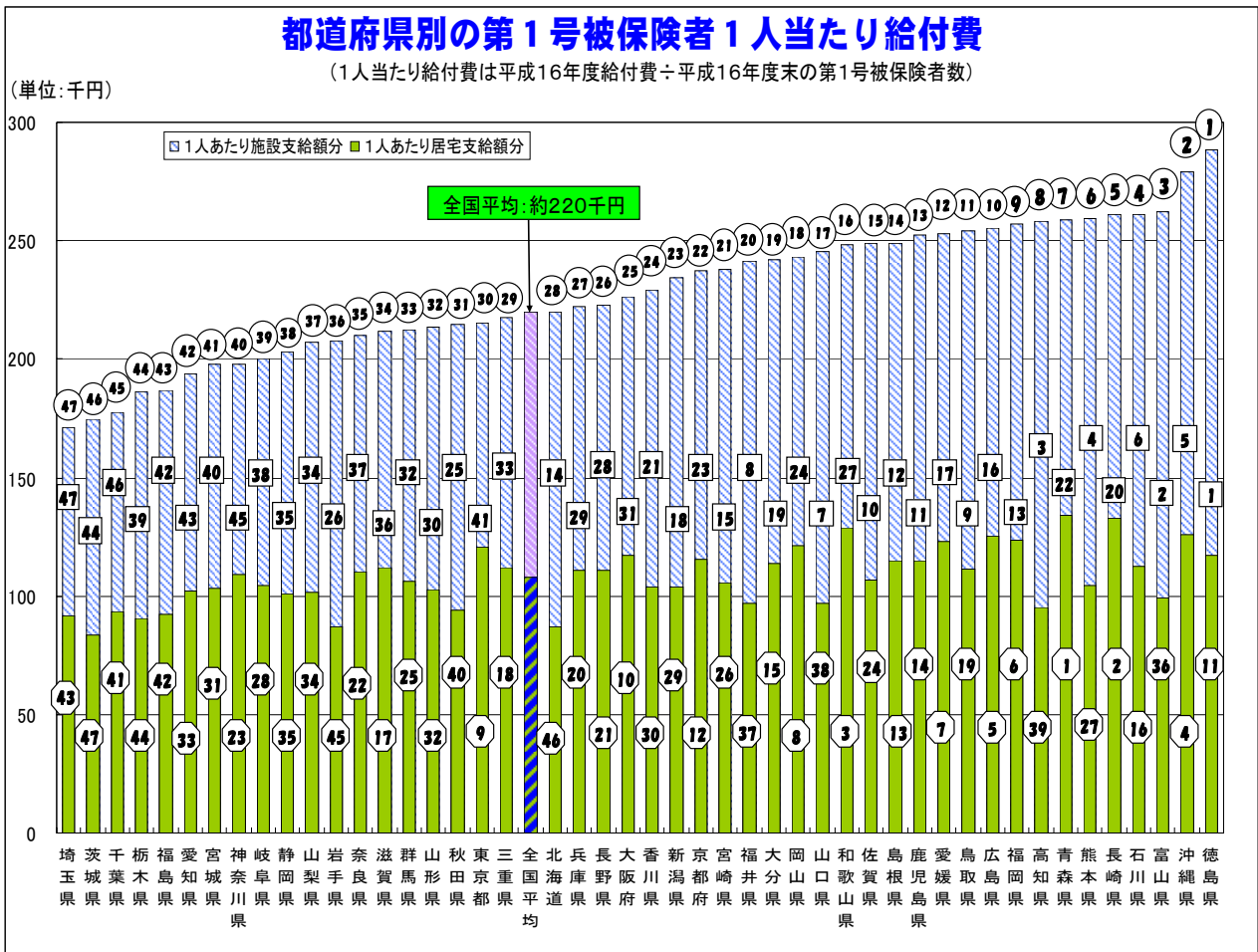
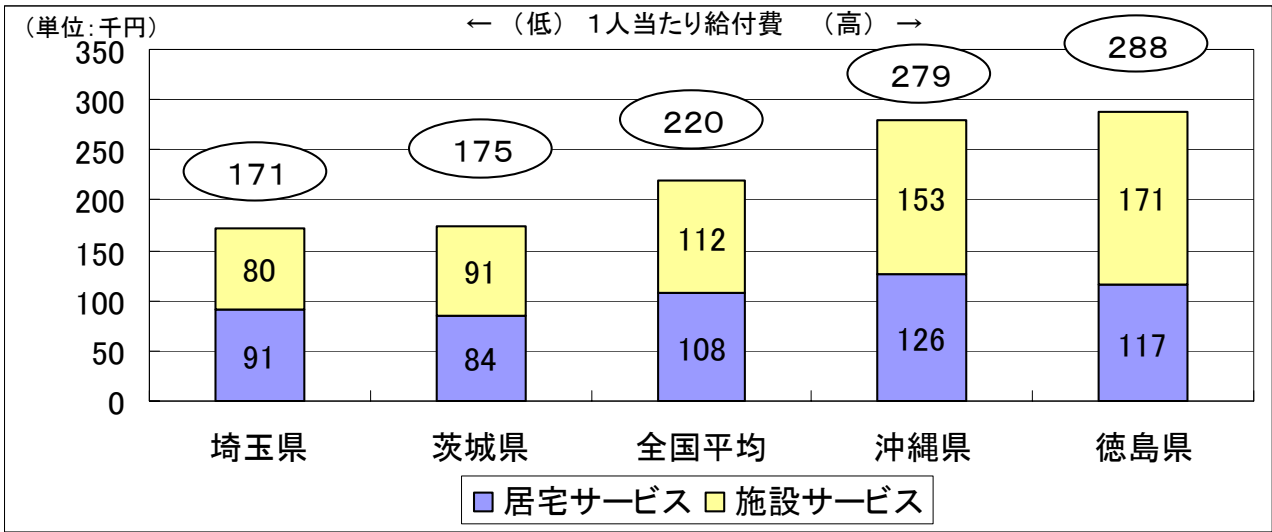
207千円 ⇒ 220千円(対前年度13千円、6.3%増)



(注1) ()内の数値は12年度を100とした場合の指数

(注2) 高額介護サービス費等は含まない

※第1号被保険者1人あたりの給付費は、約1.7倍の地域格差。
 (埼玉県は約17万円、徳島県は約29万円)



7 第1号被保険者の保険料収納額(現年度分)

(15年度分) (16年度分)
 9,345億円 ⇒ 9,518億円(対前年度173億円増、1.9%増)

・収納率

(15年度分) (16年度分)
 98.3%(91.0%) ⇒ 98.2%(90.2%) (対前年度比 0.1%減(0.8%減))

※()内の数値は、普通徴収に係る収納率(再掲)である。

・収納率が100%の保険者は65保険者(全保険者に占める割合は2.9%)

8 介護保険特別会計経理状況(保険事業勘定)

	(15年度)	(16年度)	
歳入	5兆4,863億円	5兆9,309億円	(対前年度4,446億円増)
歳出	5兆4,070億円	5兆8,289億円	(対前年度4,218億円増)
差引	792億円	1,020億円	
国庫支出金等精算後の実質収支額	251億円	432億円	

※国庫支出金等精算後の実質収支額とは、歳入歳出差引残額に国庫支出金精算額等の調整を行った額。

9 介護給付費準備基金の積立状況

	(15年度末現在)	(16年度末現在)	(前年度との比較)
積立金を保有している保険者 (全保険者に占める割合)	2,285保険者 (84%)	1,920保険者 (85%)	365保険者減 (1%増)
積立金額	2,259億円	2,021億円	238億円減

《介護給付費準備基金に積立金を保有している保険者の割合》

